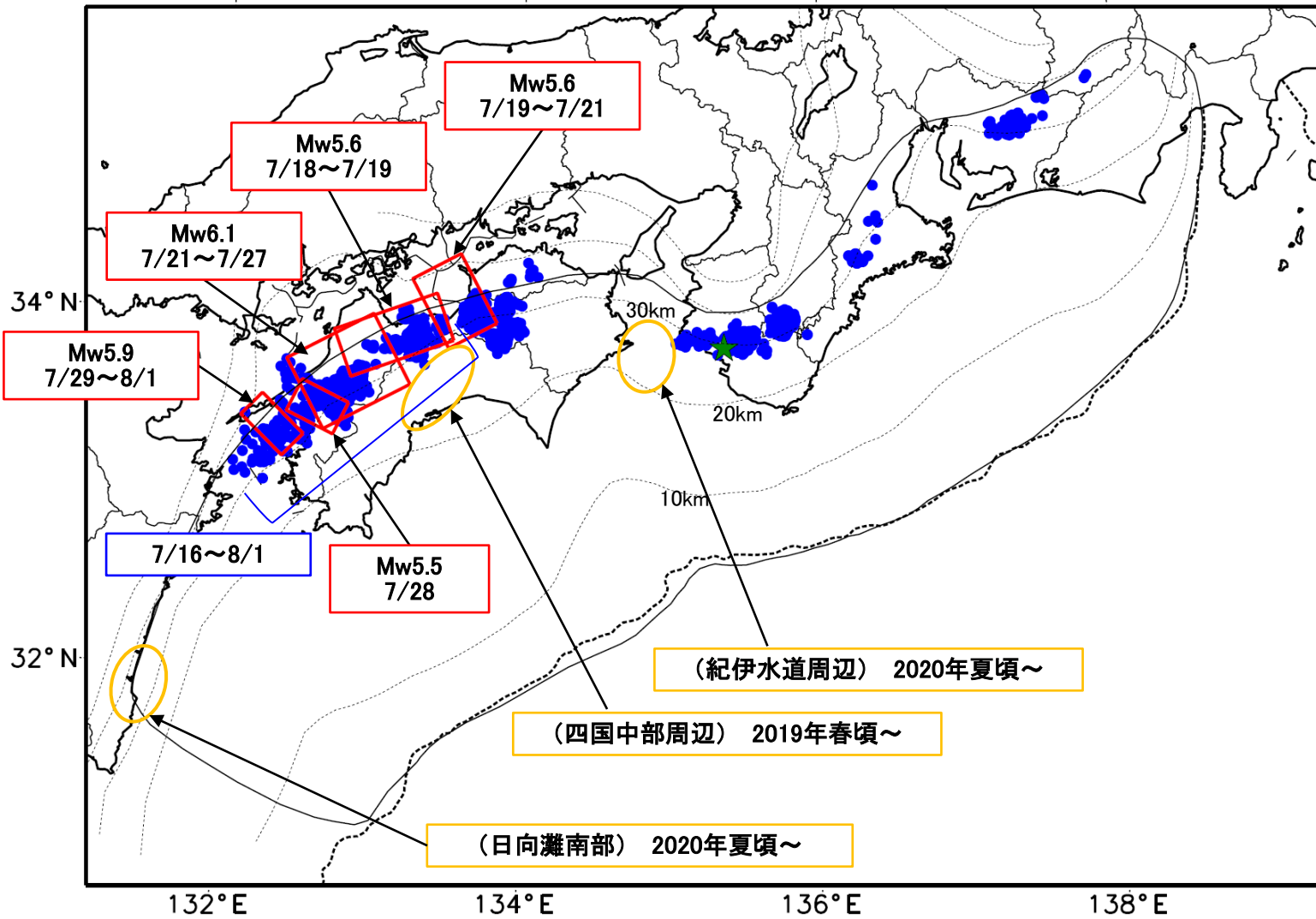


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2021年8月1日～9月5日

100km



- 緑(★)
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。図中には7月16日以降の震源データを表示している。
 (活動期間)気象庁の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり.....【四国中部から四国西部】産業技術総合研究所の解析結果による。図中には7月16日以降の解析結果を表示している。
 長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘南部】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和3年8月1日～令和3年9月5日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
9/1	02:55	和歌山県北部	46	3.8	2	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■四国東部</p> <p>7月31日～8月1日</p> <p>8月3日</p> <p>8月5日～7日</p> <p>8月12日</p> <p>8月14日～15日</p> <p>8月21日～31日</p> <p>9月2日～（継続中）</p> <p>■四国中部</p> <p>7月16日～24日 . . . (1)</p> <p>7月26日～28日</p> <p>8月23日</p> <p>8月31日</p> <p>■四国西部</p> <p>7月19日</p> <p>7月21日～8月1日 . . . (1)</p> <p>8月4日～6日</p> <p>8月9日</p> <p>8月11日～12日</p> <p>8月15日～21日</p> <p>8月23日～27日</p> <p>9月4日～（継続中）</p>	<p>■紀伊半島北部</p> <p>8月8日～10日</p> <p>■紀伊半島中部</p> <p>（特段の活動はなかった）</p> <p>■紀伊半島西部</p> <p>7月31日～8月1日</p> <p>8月8日</p> <p>8月11日～12日</p> <p>9月1日～2日</p>	<p>8月9日～12日</p> <p>8月22日</p> <p>9月3日</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を**赤字**で示す。

※上の表中（1）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

※四国中部及び四国西部の深部低周波地震（微動）活動期間は、7月16日以降のものを示す。

気象庁作成